

# ふた組の名勝負 —別所公春祭り共催剣道大会—

## 小学生5・6年男子の部決勝

### 大前吏央 (志染) 対加村蓮 (三木中央)

## 高校男子の部決勝

### 山口優輝 (小野高) 対安福義 (三木高)



は、来賓の北井副市長、松本明紀教育長から祝辞を受け、緑が丘教室の村岡弘規君が力強く

本年度(平成26年度)最初の公式試合、「平成26年度別所公春祭り共催剣道大会」は、例年通り5月5日(祝・月)の子どもの日に、三木市民体育館を会場に、五月晴れの下で行われた。  
主催は別所公春祭り実行委員会。剣道大会に限らず、上の丸公園を中心に様々なイベントが行われる。今年にはNHKのドラマ「軍師菅兵衛」が放映中である所為で、菅兵衛仕える羽柴秀吉の織田方と真つ向勝負に及んだ地元播磨侍の棟梁別所長治がひとときわ脚光を浴びる。市内各地にもそれ関連ののぼりが立ち並んでいる。剣道大会も多くイベントの一つである。  
参加者は、選手が131名(小学生6名、中学生40名、高校生31名)、審判団約30名、父母役員含めて試合関係者200名ほど。  
今回は連休中でもあり、例年になく選手の両親、祖父父母の応援が多かった。中には首にカメラをぶら下げ、孫たちの戦いぶりを写真や、ビデオに収めようという人が目立った。  
開会式では、来賓の北井副市長、松本明紀教育長から祝辞を受け、緑が丘教室の村岡弘規君が力強く



宣誓した。試合は4試合場で、小学4年生以下の部から始まった。

この大会の特徴は、全部門で予選は3名乃至4名のリーグ戦が行われるということである。各部門とも参加者は多くはないが、どの選手も試合は2度以上やるチャンスが与えられる。相変わらず女子の部は少人数だが、男子のほうは熱戦になっている。その中から、志染の金井秀真、中央の東隆啓、口吉川の末廣徹、剣修会の財田康平が抜け出した。決勝は金井と末廣、互いに譲らず、接戦だったが、今回は金井に軍配が上がった。  
小学生5・6年生女子の部は、



白熱のライバル対決

志染の中西杏実と緑が丘の幅美萌梨の決戦、中西しぶとく食い下がったが、最後は上背に勝る幅のメロンに屈した。  
小学生5・6年生の部は、選手

宣誓の緑が丘村岡弘規、志染の大前吏央、実力者の吉川橋間祐仁、中央の加村蓮などライバルが轟めく。準決勝戦、橋間と加村の勝負も見ごたえがあった。まず、加村が見事なメンで決めると、すかさず橋間が取り返し、加村が果敢に打ち込むのを橋間が秘術を尽くしかわす。打ち込むすきがない。しかし、攻めの手を緩めない加村の見事なメンが勝敗を決めた。見ている審判団の席からとよめき。決勝の一戦志染大前、中央加村の一戦が高段者の先生方の目からも観戦に値したのは、後に小椋審判長が講評の中でほめたとおりだった。  
中学生男子の部は、7名の争い。ベスト4に残ったのは、志染の赤松伸哉以外はすべて吉川勢、層の厚さを誇る。結局勝ち名乗りを上げたのは、上背にまさる石原颯一郎で、僚友橋間祐生を破つての優勝だった。  
高校女子の部は、市内3高校から選手が出たが、先の東播大会で個人優勝を果たした実力者の、三木東高杉正香菜が、なんなく優勝した。今回はライバルの吉川、小野(社高校)は出なかった。  
高校男子の部は、東播個人3位の山口優輝(小野高)始め、東播春季大会でベスト16以上になり県大会出場権を持つ、三木高松下勇輝、三木北高内村奎介、東義敬などが出場しており、熱い戦いが期待されたが、「攻めて打ち切る」という剣道本来の姿からは「ややも

(4)のたりない。」(小椋審判長評) 試合が多かった。

しかし、優勝戦はさすが見応えがあった。三木高安福義(ただし)が、小野高山口優輝に挑んだ一戦。山口が一瞬の隙を見逃さず引きメンで先取、互いの攻防の末に安福のメンを引き出し、コテで仕留めた。いい試合だった。

最後の講評で、小椋治朗審判長は、前記の2つの決勝を褒め、これぞ剣道の試合と、激賞した。

恒例の「東西対抗戦」は、一本勝負、試合時間は1分勝負であったため、きびきびした好試合が多かった。ライバル同士を組み合わせたところに、妙味があった。結果は西軍が12勝で、6勝の東軍を圧倒、今年は大差で勝った。次入賞者、東西対抗戦の成績、次の通り。

- 【小学生4年以下女子の部】
- ①照井葉生(志) ②中西涼風(志) ③寺口ひかる(志)
- 【小学生4年以下男子の部】
- ①金井秀真(志) ②末廣徹(口) ③東隆啓(中央) ④財田康平(剣)
- 【小学5・6年女子の部】
- ①幅美萌梨(緑) ②中西杏実(志) ③山田真実(吉) ④末廣美幸(口)
- 【小学生5・6年男子の部】
- ①大前吏央(志) ②加村蓮(中央) ③村岡弘規(緑) ④橋間祐仁(吉)
- 【中学生女子の部】
- ①森岡愛美(緑) ②三藤暢子(吉) ③加村仁奈(中央)
- 【中学生男子の部】
- ①石原颯一郎(吉) ②橋間祐生(吉)

24	2	32	22	12	01	91	81	71	61	51	41	31	21	11	0	9	8	7	6	5	4	3	2	1
(一般男)	(一般男)	(一般男)	(一般男)	(高男)	(高男)	(高男)	(高女)	(中男)	(中男)	(中男)	(中女)	(中女)	(5, 6男)	(5, 6男)	(5, 6男)	(5, 6男)	(5, 6女)	(5, 6女)	(5, 6女)	(4男)	(4男)	(4男)	(4女)	(4女)
前川	坂本	加村	大西	安福	荻野	岡島	赤松	池田	横山	加村	森岡	村岡	森本	岡部	大前	日高	幅	中西	金井	吉積	高井	倉津	照井	照井
12																								
12																								
6																								
八木	加村	中谷	石原	内村	今福	西尾	生友	藤原	磯辺	三藤	橋間	十都	松本	加村	中西	山田	末廣	味地	井上	中西	末廣	中西	中西	中西

【東西対抗戦結果】

東軍 西軍



写真は各部の入賞者  
 上段右||4年以下女子、  
 上段中||4年以下男子、  
 上段左||5・6年女子、  
 中段右||5・6年男子、  
 中段中||中学生女子、  
 中段左||中学生男子、  
 下段右||高校生女子、  
 下段中||高校生男子、  
 (報告 高橋 洋三)